

- ① お名前
(ア)横山光恒
- ② がんの部位・その時のステージ
(ア)右腋窩
(イ)ステージⅢ クラス5
- ③ がんと分かった時の気持ち
(ア)自分のがんになるとは思っていなかった
(イ)子どもをが大きくなるまで一緒にいられないことを悲しく思った
- ④ がんを告知された時の自分の立場
- ⑤ 友人・家族・同僚から、治療中に励まされた言葉、(傷ついた言葉=任意)
(ア)患者の先輩からもらった、「がんばったね」の言葉
- ⑥ 医療関係者から、治療中に励まされた言葉、(傷ついた言葉=任意)
(ア)看護師さんに誕生日の朝、「おめでとう」と言ってもらったこと
- ⑦ がん患者になって感じた世間の反応
(ア)可哀相だと思われることが哀しかった
(イ)差別を感じた
- ⑧ がんと共生しながら自分とどう向き合っているか
(ア)先を見すぎずに、今日出来ることを毎日やり続ける
- ⑨ これからの目標
(ア)がんで苦しむ人や悲しむ人をなくしたい
- ⑩ 締めのことば
(ア)がんに罹ってもあなたは決して一人ではありません